

エンジョイライフの主な活動

地域活動の中核を担っている保健福祉部のエンジョイライフ活動を一部紹介します。五つあるメニュー事業の一環として、主にふれあいハウスを拠点に活動されています。



😊 ゴキブリ団子を作ろう
令和元年5月11日 25名が参加。

夏の季節の難敵に対処するためです。各家庭やふれあいハウス内で効果を発揮し、大変役に立っているようです。胴腹団子(しば巻き)作り
令和元年6月15日 24名が参加。
昔懐かしいあんこ入りのお団子を、ドングリの葉で包み、い草で巻くお団子とのこと。

😊

最近では作る人も少なくなり、こういう事は絶やしたくないという思いで、続けられているそうです。焼き肉のタレを作ろう
令和元年7月20日 24名の参加者があり、味は各家庭で違い十人十色。

😊

毎年、口の肥えた人にそれぞれ味見をしてもらい、作られているそうです。食欲をそそるニンニクのいい香りが漂い、すぐにでもその場で焼肉パーティをしたくなるような、そんな風景が浮かびます。敬老の日
令和元年9月16日 エンジョイライフ、愛育委員、民生委員の方々が協力して、150食ものお弁当を手作りし、お菓子や果物と共に75歳以上の方を対象にそれぞれ配られています。

😊

毎年、大変喜ばれていて、それが活力にもなっているそうです。恵方巻作り
令和2年2月3日 24名が参加。

この季節になると縁起物の巻き寿司が作られています。今後も多くの方が参加され、この様なことが伝承されていけば、さらに盛りあがっていくのではないのでしょうか。

かすみ

霞丘コミュニティ協議会 連島霞丘地区社会福祉協議会だより

第8号

発行
令和2年3月
発行責任者
会長 佐分利 正志

『安心安全な地域作り』

霞丘コミュニティ協議会
連島霞丘地区社会福祉協議会
会長 佐分利 正志

本年度は、昨年5月より令和という節目の初年度でした。

しかし、前年度の真備町の災害に続き、今年度も台風の影響で千葉の風水害に続き、東北、関東の各県で50数ヶ所の河川の決壊により、今まで例のない大災害に見舞われました。災害を防ぐには、人の力では限界があります。

災害時には「自助」「共助」「公助」が互いに連携し、一体となることで被害が最小限にでき、早期の復旧復興につながると言われています。

私たちにできる「自助」すなわちリスクに備え、地震には家具の固定、保険等への加入、補償項目等の見直しも必要です。

「共助」は、被害者を出さない為、地域で助け、支え合うことだと思います。「公助」には限界があり、「自助」「共助」がより大切になります。今年度も、大災害の発生があり「防災セミナー」の開催、また、当地区の背景を鑑みて「高齢者の認知症予防及び介護の仕方、され方」と題して福祉講演会を開催しました。日頃から「備え」、また、地域の気になる方の「見守り」、そして地域のつながりの中での「支え合う」等、災害に負けない地域作りを取り組んでまいります。

各部の皆様には、今年度も期初の計画に基づき、それぞれ話し合い見直しを図りながらご多忙の中、ご支援ご協力に感謝申し上げます。最後に地域の皆様には、両協議会の活動にご参加ご協力いただきありがとうございます。



図書部より新規購入本紹介

今年度、新規に購入した本の紹介です。ブックガーデンをどうぞご利用ください。

『絵本、児童書』



- ・ こども六法
- ・ おか山つ子
- ・ はじまるよ

『話題本』

- ・ 樹木希林 1200の遺書
- ・ 新天皇陛下と雅子さま

『健康、老後のための雑誌』

- ・ クロワッサン
- ・ シルバー川柳
- ・ きょうの健康
- ・ 見るだけで勝手に記憶力がよくなるドリル



『手芸、園芸』

- ・ ハンドメイド日和
- ・ すてきにハンドメイド9月号
- ・ 趣味の園芸9月号(多肉植物)

この他にも防災関係の本もあります。本だけでなく映画、アニメ等のDVDも貸し出しています。



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受け、発行しています。

霞丘に起こりうる災害について

令和2年1月11日、倉敷市防災危機管理室による出前講座「霞丘に起こりうる災害について」を行いました。当日は59名の参加者があり、関心の高さが伺えました。

真備町や昨年の台風被害の惨状や、また増水時の道と水路の区別のつかない状況の恐ろしさもわかりました。そして今後南海トラフ大地震がいつ起きてもおかしくない状況との事です。

この様な災害に対して「身を守る」行動として...



- ① 家具等の配置を検討する、転倒及び落下防止を行う。(自助)
- ② 増水害に対しては2階へ垂直避難、または、ふれあいハウス、霞丘小学校へ避難する。(自助、共助)
- ③ 発災時は、隣近所で安否確認や同行避難をお願いします。(共助)

(防火防犯部長 三宅 誠)

少人数の利点を生かして

「合い言葉は「元気に登校、笑顔で下校」」
霞丘小学校長 永瀬 通子

今年度も、地域の皆様に温かく見守っていただき、子どもたちはいきいきと充実した学校生活を送ることができました。心よりお礼申し上げます。

今回は、本校の教育の特長について紹介します。少人数の授業ですが、授業の仕方や授業規律は、多人数で行う他の小学校にそろえています。また、少人数の利点を生かして学習の充実を図っています。一人一台ずつパソコンや教材・実験器具などを使用できますし、個別のペースに合わせた学習が可能となり学力がよく定着します。発表の機会がたくさんあるので、人前でも堂々と自分の考えをまとめて分かりやすく発表する力も養われます。

例えば、一・二年生は、タブレットPCを使って、自分のペースに合わせて漢字や計算の練習を進めたり、植物を毎日写真撮影して成長記録をデジタル化して記録したりしています。三・四年生からは、英語の学習が始まり、デジタル教科書・資料も使いながら、外国人英語教師とたくさんのお話練習をして楽しく英会話力を身に付けています。

送りつけ詐欺講座開催

平成31年3月18日(月)かすみふれあいハウスにおいて『甘い誘いにご用心』という、送りつけ詐欺講座が開催され、約50人が参加しました。

今回は、川崎医療福祉大学の学生さんたち7人が自作の小道具を使い実際に寸劇風に演じられて、とても分かりやすかったです。

この町内でも数名の方にハガキが届きました。私だけは大丈夫だと思っているそんな人こそご用心なのです。

悪徳業者の断り方は、「いりません」。「必要ありません」、訪問販売の場合は「お帰りください」、電話勧誘の場合は「もう二度と電話しないでください」と毅然とした言葉で、はっきりと言うことです。



何かあったらすぐに、倉敷市消費生活センターに連絡、相談してください。

086・426・3115

料理教室を開催

愛育部では、11月と2月に栄養委員指導のもと、料理教室を開催しました。

11月の献立は、鶏肉の甘酢炒め、切り干し大根のサラダ、エノキとニラのスープ、木の実のカップケーキの4種類。

今回のスローガンは“ゆっくりとよく噛んで！”でした。

これらは食物繊維が多く、歯ごたえがあり日頃柔らかい食材を食べているなあと実感しました。

よく噛んでゆっくり食べてみると満腹中枢が刺激され、食べ過ぎを防ぎ、肥満予防にもなる事を期待。また唾液の分泌も促し、虫歯、歯周病の予防にもつながります。

カミカミ運動中はずいづいおしゃべりも忘れ、あごも疲れてきて次第に笑い合い、楽しいお食事会となりました。

(愛育部部长 三宅 智恵)



手摺りが設置される

かすみふれあいハウス内玄関に、このほど手摺りが設置されました。

これは前年度の総会の折、足の弱い方が座敷に上がるのに危険なので、あった方がよいとの要望があり、9月2日に設置されたものです。



これまでは、そばのカウンターに手を添えたりして上がられていましたが、これで転倒等の心配がなくなり、たくさんの方々が各種会合、行事に参加しやすくなりました。

祝 百歳

当町内7区の佐分利一雄さんが百歳を迎えられました。

長寿の秘訣は、若い頃に鍛えた身体と、酒、タバコを控えて健康に過ごした事と、デイサービスで好きなカラオケを楽しむことだそうです。

これからもますますお元気で過ごされます様お祈りいたします。



弁財天公園の現状

町民待望の公園が、開園から4年が経ちました。

当時植えられた木々も順調に生育し、季節ごとに花も咲いて彩りを添え、芝生も緑が濃くなり生き生きとしてきました。

物置ボックスを昨年度に設置し、散水用具、輪投げ用具を収納できるようになりました。

シーズンになると、子どもたちがキャッチボールをしたり、ようやく乗れるようになった感じの自転車に乗ったり、滑り台等の遊具で遊んでいる子も見受けられます。

毎月第3土曜日に草取等、維持管理に努めています。特に夏の時期は大変です。

今後とも、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

(大野 雅祥)